

新潟県小中学校教頭会の歩み

年	月 日	おもなできごと	会員数	郡市教頭会数
昭和34		(参考) 第1回全国教頭協議大会 東京(34年)		
35		(参考) 第1回関プロ研究大会 茨城県		
38	12月26日	「有志懇談会」 全県統一教頭会の発足へ向けて気運が高まる これまで、郡市又は隣接郡市単位で活動し、全県的な交流はなかった		
39		新潟地震(6月)のため、この年発足の予定が実現できなくなった		
40	9月15日	「新潟県小中学校教頭会連合会」結成大会 新潟日報ホール 小学校教頭会、中学校教頭会、小中学校教頭会連合会の三本立てで発足する。初代会長 青木三郎(関屋小学校) 初代会長 青木三郎(関屋小学校) 第1回新潟県小中学校教頭研修大会		
41	10月27日 ～28日	第7回関プロ研究大会 新潟県湯沢町湯沢中学校 参加者1200人 「全国公立学校教頭会」に加入		
42		第3回研修大会妙高大会		
43	10月30日	第4回研修大会新潟大会		
44	8月5日 ～7日 11月1日 ～2日	第11回全国公立学校教頭会総会研究協議大会 県民会館 第5回研修大会長岡大会		
45	10月2日 ～3日	第6回研修大会高田大会		
46		第7回研修大会吉田大会		
47	10月6日 ～7日	第8回研修大会小千谷大会		
48	4月1日 8月23日 ～24日	「新潟県小中学校教頭会」発足 三本立ての教頭会を一本にまとめ、組織の強化、情報処理の円滑化、迅速な事務処理を目指す 県知事他7人に「要望書」を提出(9月) 「教育懇談会」を実施(10月) 第9回研修大会糸魚川大会		
49	10月3日 ～4日	第15回関プロ研究大会 第10回研修大会新潟大会 新潟県民会館白山小学校 参加者1400人 この年2月の「人確法」公布、6月の「教頭法」成立を受けてこの大会は、「人確法・教頭法成立記念大会」と呼ばれ、歴史に残る熱気あふれる大会となった		
50	8月22日 ～23日	第11回研修大会三条大会		
51	8月24日 ～25日	第12回研修大会柏崎大会	1066	35
52	10月21日 ～22日	研究大会の平日開催。大会要項の事前配布始まる 郡市教頭会の共同研究に重点を置く 第13回研修大会村上大会	1059	

年	月 日	おもなできごと	会員数	郡市 教頭 会数
53	10月20日 ～21日	第14回研修大会十日町大会	1052	
54	10月19日 ～20日	第15回研修大会妙高大会	1041	37
55	10月17日 ～18日	「日本教育会新潟県支部」結成大会 教頭会から100人参加 第16回研修大会新発田大会	1027	37
56	10月23日 ～24日	第17回研修大会長岡大会	1017	
57	10月 8日 ～9日	第18回研修大会佐渡大会	1014	37
58	10月14日 ～15日	第19回研修大会三条大会	1003	37
59	10月18日 ～19日	第25回関プロ研究大会 第20回研修大会赤倉大会 高原観光会館赤倉旅館他 参加者2100人	1003	38
60	10月18日 ～19日	第21回研修大会新津大会	993	38
61	4月 1日 10月17日 ～18日	常設の事務局を置く 所在地 新潟市弁天3丁目2番6号坂井ビル2階 初代主事 杉本小太郎 第22回研修大会北魚大会	986	38
62	10月16日 ～17日	第23回研修大会柏崎大会	983	38
63	10月 4日 ～5日	第24回研修大会新潟大会	979	38
平成元年	10月21日 ～22日	第25回研修大会十日町大会	961	38
2	10月19日 ～20日	第26回研修大会糸魚川大会	952	38
3	10月18日	第27回研修大会西蒲・燕大会	948	38
4	10月16日 ～17日	「新潟県同和教育研究協議会」に加入 第28回研修大会長岡大会	942	38
5	8月 3日 ～5日	第35回全国研究・第34回関プロ研究・第29回研修大会新潟大会 新潟市産業振興センター県民会館他参加者3925人	934	38
6	10月14日 ～15日	第30回研修大会上越大会	929	38
7	10月20日 ～21日	第31回研修大会三南大会	918	38
8	11月15日 ～16日	県教育委員会との「教育懇談会」がこの年より小・中校長会と共催になる 第32回研修大会新発田大会	909	38
9	11月 5日	第33回研修大会新井大会 この年より研究大会日程を一日とする	897	38
10	11月 6日	教頭会専門部を整理・統合し4部門とする（調査要請部、広報部、研究部、教育課題部） 第34回研修大会六日町大会	891	38
11	11月 5日	第35回研修大会新津大会	879	38
12	11月 2日	第36回研修大会柏崎大会	864	37

年	月 日	おもなできごと	会員数	郡市教頭会数
13	11月 9日	この年より「日本教育会」へ全会員が加入する 関プロ実行委員会発足 事務局にコンピュータ導入、メールアドレス取得 第37回研修大会十日町大会	851	37
14	11月 7日 ～8日	第43回関プロ研究大会・第38回研究大会新潟大会 県民会館他 参加者1721人	851	37
15	11月 7日	第1回（通算39回）ブロック別研究大会が始まる 全県を上越、中越、下越A、下越Bの4ブロックに分け、ブロック別大会を2年、3年目に全県大会を行う 県教育委員会との「教育懇談会」は、この年より教頭会はオブザーバーとして出席することになる	846	37
16	4月 6月 11月	事務局移転 所在地 新潟市笹口2丁目7番17号和田ビル2階 県小中学校教頭会ホームページを開設 中越地震（10月）のため、第2回（通算40回）ブロック別研究大会を中止し、提言は紙上発表となる 長岡市古志郡小中養護教頭会が、「その時、学校は一教頭が語る震災レポート」を刊行（17年3月） 市町村合併が急速に進む	834	36
17	11月11日	第41回研究大会上越大会 長岡市小中養護教頭会が、「震災対応マニュアル ー長岡版ー」を刊行（18年2月）	818	30
18	11月 2日 11月 4日 ～5日	第42回研究大会第3回ブロック別研究大会 「中越地震に学ぶ会」に全公教会長等6人が来県 山古志等を視察し（4日） 阪之上小学校で研修を行う（5日） ホームページ一部改良（本部役員が直接アップロード可）	816	25
19	11月 2日 11月 7日	中越沖地震（7月） ホームページ一部改良（HP上で教育課題部のアンケートに回答・集計可） 第43回研究大会第4回ブロック別研究大会（上越・下越A・下越B） 第43回研究大会第4回ブロック別研究大会（中越）	815	24
20	11月 7日	財政改革進む（研修費、専門部費、地区活動助成費等を見直し、無駄を省く） 全ての中等教育学校等教頭が会員となる 第44回研究大会長岡大会	806	24
21	11月 6日	関プロ準備委員会発足 第45回研究大会第5回ブロック別研究大会	797	24
22	11月 5日	第46回研究大会第6回ブロック別研究大会	779	24
23	11月10日 ～11日	第52回関プロ研究大会・第47回研究大会新潟 参加数1689名 新潟市民芸術文化会館 他5会場 県事務局、関プロ事務局の2人体制 東日本大震災に県教頭会として義援金1人2000円拋出し、岩手県、宮城県、福島県のそれぞれの教頭会に50万円を贈る	774	24
24	11月 2日	県事務局1人体制に戻る 第48回研究大会第7回ブロック別研究大会	765	24

年	月 日	おもなできごと	会員数	郡市教頭会数
25	11月 1日	村上市小学校教頭会と村上市・岩船郡中学校教頭会が合併し、村上市・岩船郡となる 第49回研究大会第8回ブロック別研究大会	750	23
26	10月31日	新潟県小中学校教頭会50周年記念第50回新潟県小中学校教頭会研究大会 新発田・胎内・北蒲大会	738	23
27	10月30日	第51回研究大会第9回ブロック別研究大会	729	23
28	10月28日	第52回研究大会第10回ブロック別研究大会 関ブロ推進委員会発足	725	23
29	10月27日	第53回研究大会上越・妙高大会 関ブロ準備委員会発足	714	23
30	11月 2日	第54回研究大会第11回ブロック別研究大会 関ブロ実行委員会発足	703	23
令和元年	11月 7日 ～8日	県事務局、関ブロ事務局の2人体制 第60回関ブロ研究大会・第55回研究大会新潟 参加数1563名 新潟市民芸術文化会館 他9会場	695	23
2	6月 10月	県事務局2人体制開始 教頭会費の値上げ（関ブロ研究大会のための積立金開始のため） 五泉市小中学校教頭会と東蒲原郡小中学校教頭会が合併し、五泉市・東蒲原郡小中学校教頭会となる 新型コロナウイルス感染防止の対策のため、代議員会は書面議決 新型コロナウイルス感染防止の対策のため、第56回研究大会第12回ブロック別研究大会は開催中止	689	22
3	10月29日	第57回研究大会大会第13回ブロック別研究大会 すべてのブロックがオンラインで研究大会を実施	684	22

※資料が散逸し、不明の部分は空欄になっています。情報等をお寄せいただけたら幸いです。